

NetBeansで変わるJava開発

きしだ なおき

NetBeansとは

- チェコの会社が開発
- サン・マイクロシステムズが買収
- オープンソース化
- サンのプロダクトのベース
- サンのプロダクトからNetBeansへ還元

Eclipseとの違い

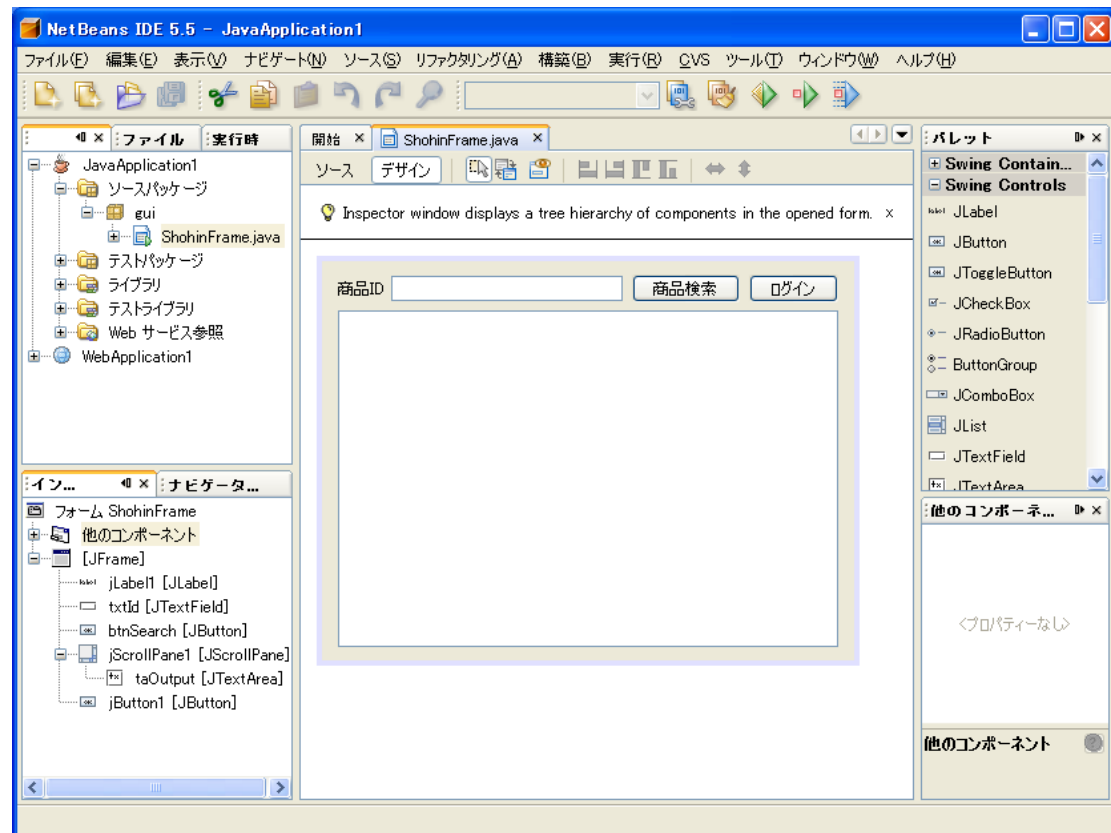
- Eclipseよりいいところ
 - 全部いり
 - GUI編集やWeb開発などが最初から入っている
 - 全体的に使いやすい
- Eclipseに劣るところ
 - エディタ
 - 補完やリファクタリングが賢くない
- 方向性の差
 - Eclipseはプログラムを書くためのツール
 - NetBeansはアプリケーションを作るためのツール

NetBeansへの誤解

- プラグインが少ない
 - 必要なものは最初から入っている
 - Mobility PackやProfiler Packなどアドオンパックが充実してきた
 - 追加のプラグインも充実
- 書籍が少ない
 - インストール本は、NetBeansと同じ状態にするまでのものがほとんど

NetBeansの機能

- GUI開発
- Webアプリケーション
- EJB
- Webサービス

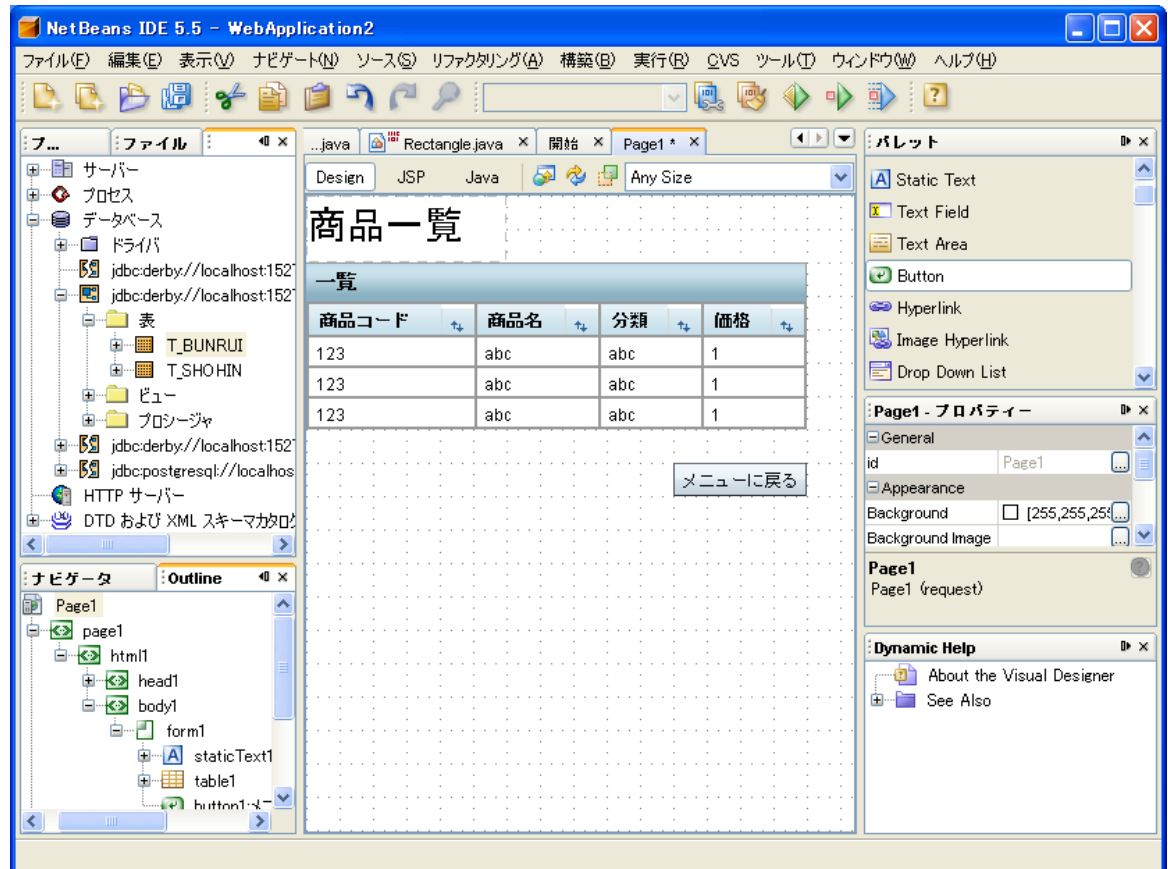


NetBeansの拡張

- アドオン
 - Profiler
 - Mobility Pack
 - Enterprise Pack
 - C/C++ Pack
 - Visual Web Pack
- アップデートセンター
 - UMLツール
 - Subversion
 - コラボレーション

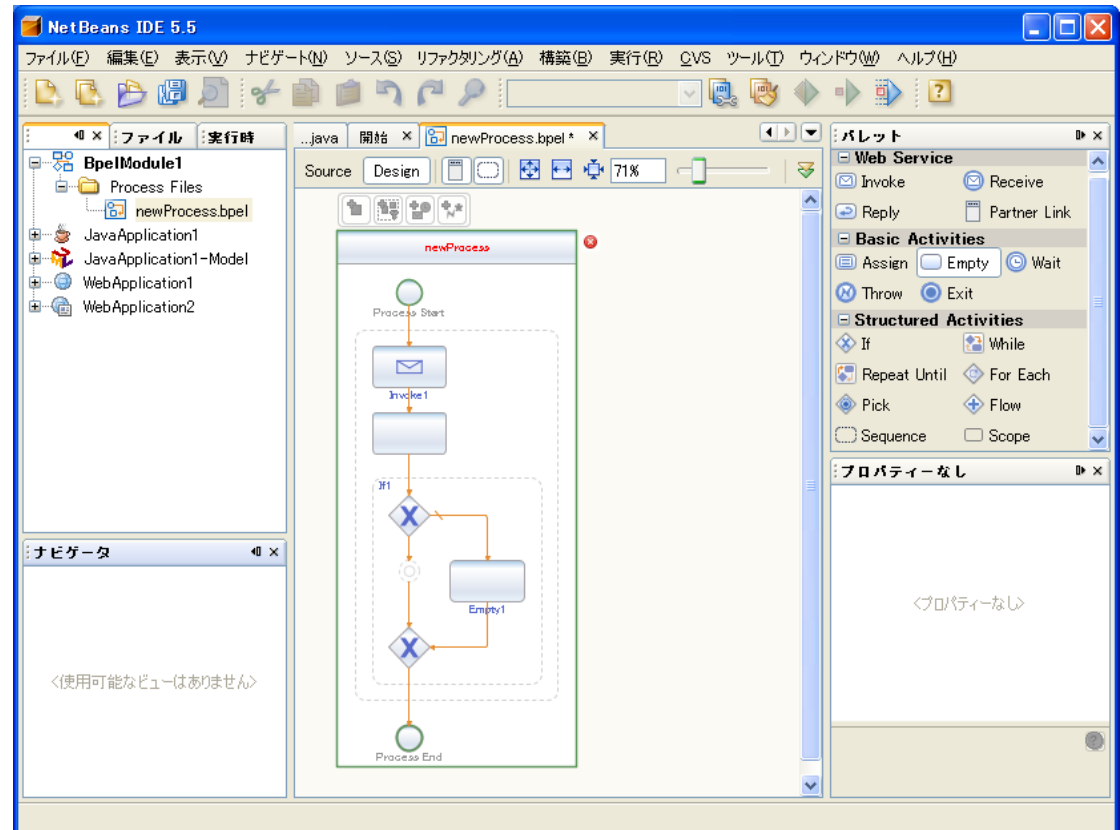
Visual Web Pack

- Sun Java Studio Creator2相当
- JSFアプリケーションをWYSIWYG開発



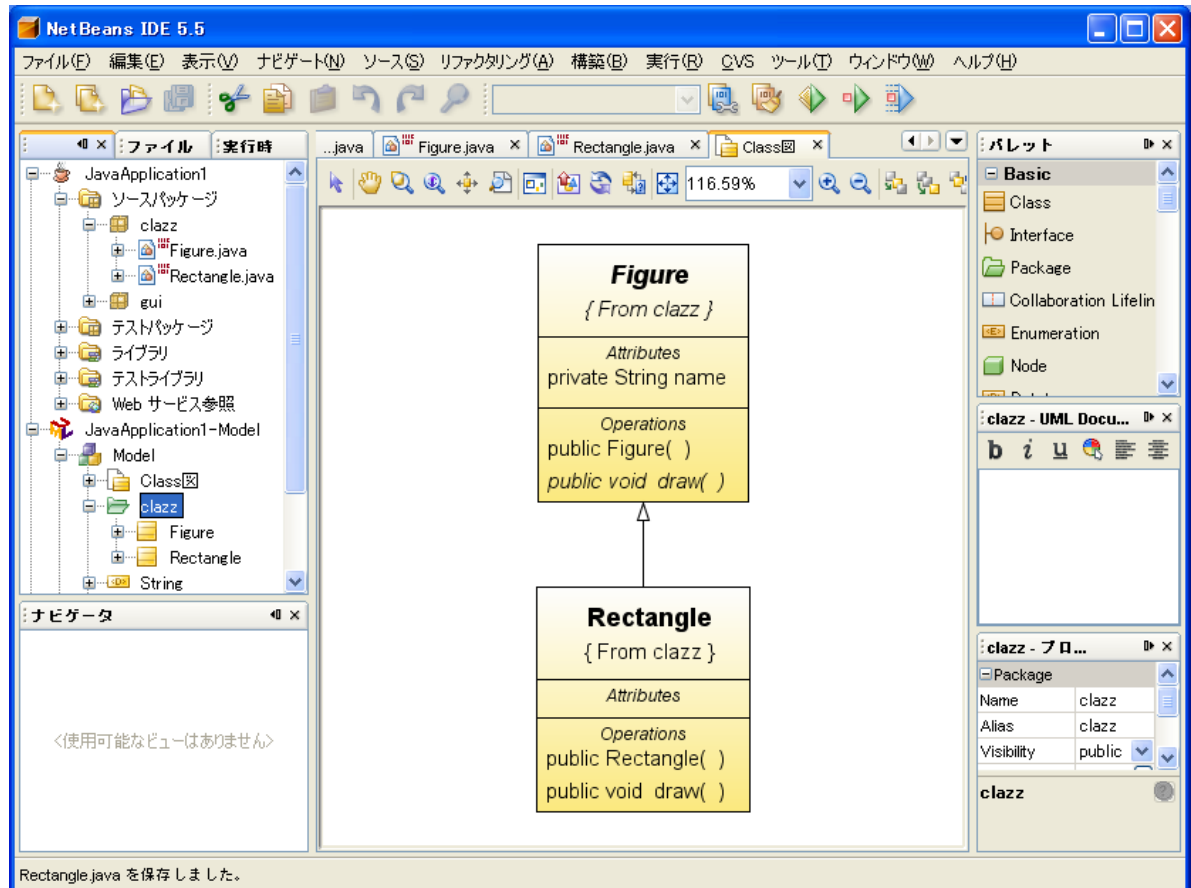
Enterprise Pack

- BPEL
- XML Schema
- Secure Web



UMLツール

- 主要なUML記述に対応
- Javaソースの解析・生成



NetBeansの今後

- NetBeans6.0
 - エディタの改良
 - Beans Binding対応
 - スクリプト言語対応
 - JavaScript
 - PHP
 - Ruby

Java開発の変化

- ライブラリの仕様を覚える
→ライブラリに対応するツール
- 設定ファイルを手書き
→ウィザードで生成・ツールで編集
- コードで画面設計
→WYSIWYGツールで設計
- コードでデータと画面の結びつけ
→WYSIWYGツールで結びつけ

ライブラリの仕様を覚えることに時間をかけるのではなくアプリケーション作成に時間をかける